

## 天橋立を世界遺産にする会 平成 22 年度事業計画（案）

### 取組の方向

天橋立を中心とする地域を保全し、未来に継承するとともに、世界遺産暫定一覧表への登録を目指し、各種団体や住民が主体となった登録推進活動を展開する。

世界遺産登録については、現在登録件数が 911 件となり近年中に 1,000 件を超える見込みであり、さらには、世界遺産条約締結 40 周年を 2 年後に控え、大幅な見直しが行われるものと仄聞される。

また、天橋立に関しては、本年 5 月の文化庁への取組状況報告の際の主題の再整理に関する指導、昨年で開催された「天橋立国際専門家円卓会議（主催：京都府、宮津市、伊根町、与謝野町）」における景観上の問題・主題の再整理等の指摘があり、一定の見直しが必要となっている。本会の活動についても、それらと連動した取組となるよう動向を常に把握する必要がある。

こうした中、平成 22 年度における本会の取組については、天橋立の持つ価値、世界遺産の取組を広くアピールするとともに、改めて世界遺産登録を行う天橋立について学び、天橋立への思いを新たにし、未来へ継承するとともに、こうした取組を地域の活性化へつなげるため、関係団体との連携を図り、多層的に天橋立の世界遺産登録に向けた気運を高めていくこととする。

### 事業概要

#### 天橋立世界遺産登録研究・PR 事業【2,200 千円】

天橋立の世界遺産登録運動の次なる展開に向け、海外を含む先進地での取組を学び、実践につなげるとともに、当運動の情報発信を行う各種 PR 事業を推進する。

#### パオラ・ファリーニ氏との天橋立に関する意見交換会

イタリアでの文化的景観の第一人者であり、複数の世界遺産の技術責任者として、世界遺産登録に関わってきたパオラ・ファリーニ氏を招き、天橋立の世界遺産登録における課題、イタリアにおける住民運動の実践例などについて意見交換を行った。

- ・日程：平成 22 年 11 月 12 日（金）
- ・場所：宮津商工会議所 会議室
- ・対象：天橋立を世界遺産にする会役員ほか

#### 天橋立世界遺産登録推進グッズ等による PR 活動

世界遺産登録推進運動「LOVERS Project 2010」で検討を行ったシンボルマークを活用したグッズ、絵はがき（外国語併記）、看板等の情報発信媒体を作成・配布し、内外の人々へ広く PR する。

### **国際的な認知度向上活動**

天橋立の国際的な認知度を向上させるため、外国語対応のホームページ等の作成を行うほか、京都市内の外国人観光客に対するPR活動を推進する。

### **講演会等による普及啓発活動**

各種講演会等で天橋立の世界遺産登録をPRするプレゼンテーションを行い、普及啓発を進める。

- ・ 主な演目：私たちのたからもの、天橋立
- ・ 講師：天橋立を世界遺産にする会 今井一雄会長
- ・ 出演：平成22年5月27日 京都府婦人の船「ステップあけぼの」研修交流会  
その他、要望があれば随時対応

### **その他のPR活動**

NHKラジオふるさとラジオ（H22.6.10）でのPR等、機会を捉えて随時の情報発信を行う。

### **他団体との連携【400千円】**

天橋立を取り巻く関連団体や天橋立を生かしたイベント等との連携を図り、天橋立の価値の掘り下げや情報発信、環境美化等に努める。

#### **【主な連携事業】**

##### **天橋立世界遺産登録推進運動**

「LOVERS Project 2010 絶対に伝えたい魅力が天橋立(ここ)にある」

- ・ 共催相手：社団法人 宮津青年会議所（まちづくり委員会）
- ・ 内容：天橋立の魅力、ふるさとのまちづくりについて地元の高校生（宮津高校、海洋高校、加悦谷高校）たちとともに学び、天橋立への思い、ふるさとへの思いを形にしたシンボルマークの検討、作成を行った。

\*シンボルマーク発表会

- ・ 日時：平成22年7月30日
- ・ 場所：ホテル北野屋 ハーモニーホール

##### **アマチュア無線局**

「北近畿タンゴ鉄道宮津線転換開業20周年記念局（8J3KTR）」開局事業

KTR20周年を記念して、有志でアマチュア無線局を開設する。当該無線局で全国のアマチュア無線家と交信を行い、交信をした記念にQSLカード（絵葉書）を発行する。

QSLカードにはKTRの紹介文と天橋立世界遺産登録をPRする内容を記載し、全国へKTR、天橋立のPRを行う。